

안녕하세요! (アンニョンハセヨ!)

初めまして! パク・スルキと申します。今年 4 月から青森県庁誘客交流課で韓国の国際交流員として働くことになりました。

私は韓国の<sup>キョンギ</sup>京畿道にある<sup>ナムヤンジュ</sup>南揚州市から来ました。初耳の方もいらっしゃるかと思いますので南揚州について少しご紹介させていただきます。南揚州は韓国の首都「ソウル」から東の方へ車で一時間ほどの距離にある都市で、川が見えるおしゃれなカフェの町がとても有名です。また、りんごのライバルである「なし」が南揚州の特産品ですが、私はりんご派ですのでご安心ください。青森のりんごはまだ食べたことがないので、とても楽しみにしています。

私は高校の時に独学で日本語の勉強を始めました。日本の文化や言語を学ぶことに夢中になり、受験生になってからもずっと日本語の勉強をしていて先生に怒られた経験があります。それでも目標とした大学に合格して観光学を専攻しながら日本の文化や言語について勉強を続けました。大学 4 年生の時は、愛知県の名古屋学芸大学で 4 か月間交換留学をしました。その時は日本に滞在した期間が短くて帰国する時とても悲しかったですが、国際交流員としてまた日本に戻ってくる事ができて本当に嬉しいです。

私は大学で観光学の中でも主に観光開発について勉強しました。地域の魅力を拡大していくための地域ブランディングにおける地域イメージの向上手法について研究しました。私は観光の専門家ではありませんが、外国人から見る青森県は季節ごとに異なる魅力があると思います。例えば、桜とりんごの花が美しく咲き誇る春、ねぶた祭の熱気があふれている夏、綺麗な赤色に染まる鳶沼がある秋、雪の絶景を見ることができる冬。そしてこのような地域の特色や魅力を県民がよく理解している地域だと思いました。

青森県の魅力をたくさんの韓国人に知っていただけるように頑張ります。また、韓国の文化を県内の皆さんに楽しくお伝えできるように一生懸命に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いします!

잘 부탁드립니다 😊

(チャルブタックドゥリゲッスムニダ、よろしくお願いしますという意味です。)

令和 6 年 4 月 19 日  
韓国国際交流員 パク・スルキ